

3/6 檜山管内から、久遠小学校1名、馬場川小学校2名が入選

林野火災予防をテーマにした標語部門に3名が入選

子ども達に森林の大切さを知ってもらおうと、北海道では、毎年林野火災の予防をテーマに、全道の小学生児童を対象とし標語やポスターを募集しています。

全道から標語部門へ913点の応募があり、最優秀賞1点、優秀賞2点、入選38点、合計41点が選ばれ、檜山管内から3点の作品が入選し、全てせたな町から選ばれました。

入選した3名に記念品、また他の応募作品には参加賞が贈られました。入選作品を紹介します。



久遠小学校6年 佐野健太くん (前列左)

【平成25年林野火災予防全道統一標語 入選作品】

- 久遠小学校6年 佐野健太くん
「見たくない 火事で失った ふるさとの山」
- 馬場川小学校4年 上泉美亜さん
「森みどり 火種一つで 赤い森」
- 馬場川小学校3年 森垣 集くん
「山にはね みどりが大じ 火事はダメ」



馬場川小学校3年 森垣 集くん (前列左)
馬場川小学校4年 上泉美亜さん (前列右)

3/16 「自分で考えること！これが上手くなる一番大切なこと！」

元コンサドーレ札幌 大森健作さん「サッカー教室」

札幌市をホームとするコンサドーレ札幌のディフェンダーとして活躍されていた大森健作さんのサッカー教室が、町民体育館で行われました。

当日は、せたなジュニアFC、3～5年生25人が参加。大森さんは、「上手くなるにはどうしたらいいのか考えながら練習しよう。」と、日本代表の香川選手や長友選手のプレーを例に、わかりやすく説明しながら、鬼ごっこ、1対1の対戦方式、ゲーム方式といろいろな練習で子どもたちを指導してくれました。

テレビ番組で活躍されていることもあり、練習後もサインや記念撮影に並び子供たちに、丁寧に応えてくれて子供たちは大喜びでした。



大森健作さんと記念撮影。とても気さくに子供たちと接してくれました。



子供たちにどんどん質問をします。



リフティングの指導のようす。

2/18 地域住民の交通安全に対する意識向上に貢献

交通安全指導員としての活動が認められ受賞！

平成24年度北海道善行賞（交通安全実践者）を、石川征治さん（北檜山区）と加我由美さん（瀬棚区）が受賞されました。

石川さんは平成4年から20年間、加我さんは平成7年から17年間、交通安全指導員として街頭指導や町内行事での交通安全指導等に参加活躍され、現在も地域住民の交通事故防止、また交通安全意識が高まるよう努力され、地域に貢献されています。



受賞された石川征治さん（写真左）と加我由美さん（写真右）

2/20 町の魅力を発信

株式会社なな実「わが村は美しくー北海道」運動の奨励賞に！

町の魅力を広く発信し、地域づくりに貢献した活動を表彰する「わが村は美しくー北海道」運動（北海道開発局主催）の奨励賞に、株式会社なな実（代表 高松利彰）が選ばれました。

米や馬鈴しょ、小カブ等の減農薬栽培を手がけ、生産物を原料にコロッケ等の加工品にも取り組んでいます。

また、札幌や函館で販売するとともに、道の駅や夏祭りなど町内のイベントに出店する活動にも取り組んでいます。水稻の直播にもいち早くチャレンジし、経営を強化するため法人化にするなど、地域づくりに貢献しているとともに、若手リーダーとして期待されています。



北海道開発局から高松代表へ賞状が授与されました

2/24 列席者、それぞれの思いを胸に

長磯小学校閉校式～130年の歴史に幕～

3月末で閉校が決まった、せたな町立長磯小学校の閉校式が体育館で行われました。在校児童5名と教職員、卒業生や地域住民ら150人が、それぞれの思いを胸に列席しました。



列席者全員での校歌斉唱

児童代表によるお別れのこぼれ



この春卒業を迎えた6年生、そしてお父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃん、家族みんなが通った長磯小学校は、新しい学び舎へ旅立つ児童たちを見送り、130年間の歴史に幕をおろします。